

導入のしかた

1 電源プラグをコンセントから抜く。(P.7参照)

2 警報器を取り外す。

3 警報器および取り付け部の裏面の汚れをふき取る。

- 警報器表面、設置面をふきとるには、中性洗剤、アルコールを水で薄めた液を使い、柔らかい布でふき取ってください。
- 乾いた布でふき取ってください。

3 警報器を取り外す。

4 警報器を取り外す。

- お入れするときは、中性洗剤、アルコール洗剤、中性洗剤液、ベンジン、シンナー、アルコールは使用しないでください。
- アルカリ性洗剤などを使用しない。はくばく(臭い大発生)のラップが剥がれたり、警報器の壊れや変形の原因となります。

4 警報器を取り外す。(P.7参照)

5 電源プラグをコンセントに差し込んでから、正常に動作することを確認する。(P.10・11参照)

警報器の取り外し・取り付けかた

■取付フックの場合(取り外し)

1 電源コードをコード切れ止めから取り外す。

2 本体を持ち上げて取り外す。

(取り付かた)

1 警報器を取付フックに引掛ける。

2 電源コードをコード切れ止めに取り付け。

■木ねじの場合(取り外し)

1 電源コードをコード切れ止めから取り外す。

2 木ねじをゆるめて

警報器を取り外す。

取付かた

1 警報器を木ねじに引掛ける。

2 木ねじを締め付けて固定する。

3 電源コードをコード切れ止めに取り付け。

警報器が正常に動作していることを確認してください。

殺虫剤(くん塵・くん蒸・噴射式)を使用するときは

殺虫剤の噴射スライダを閉じて警報器の壊れや故障を防ぎます。次の図例を参考にしてください。

△警告

※殺虫剤を使用する際は、必ず警報器の電源を切り、取り外しをしてください。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

※殺虫剤が警報器に付着すると、警報器の動作が正常に行きません。

警報器を壁面から取り外して安定した場所に置かないとき

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

- 1 警報器を取り外してください。
- 2 警報器の裏面に付いたコードを電源コードの上から持ち上げてください。
- 3 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 4 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 5 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

- 1 警報器を警報器の前面から取り外してください。
- 2 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 3 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 4 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

- 1 警報器を警報器の前面から取り外してください。
- 2 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 3 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 4 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

- 1 警報器を警報器の前面から取り外してください。
- 2 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 3 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。
- 4 ポリプロピレンテープを電源コードの上から巻きつけてください。

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(取外しのしかた)

(準備するもの)

- ポリ袋(30cm×30cm・1枚)
- ポリプロピレンテープ(長さ約10cm・幅約1cm)
- セロテープ

(人感センサについて)

1 ルータとの接続

2 警報器の動作確認

3 警報器の動作確認

4 警報器の動作確認

5 警報器の動作確認

6 警報器の動作確認

7 警報器の動作確認

8 警報器の動作確認

9 警報器の動作確認

10 警報器の動作確認

11 警報器の動作確認

12 警報器の動作確認

13 警報器の動作確認

14 警報器の動作確認

15 警報器の動作確認

16 警報器の動作確認

17 警報器の動作確認

18 警報器の動作確認

19 警報器の動作確認

20 警報器の動作確認

21 警報器の動作確認

22 警報器の動作確認

23 警報器の動作確認

24 警報器の動作確認

25 警報器の動作確認

26 警報器の動作確認

27 警報器の動作確認

28 警報器の動作確認

29 警報器の動作確認

30 警報器の動作確認

31 警報器の動作確認

32 警報器の動作確認

33 警報器の動作確認

34 警報器の動作確認

35 警報器の動作確認

36 警報器の動作確認

37 警報器の動作確認

38 警報器の動作確認

39 警報器の動作確認

40 警報器の動作確認

41 警報器の動作確認

42 警報器の動作確認

43 警報器の動作確認

44 警報器の動作確認

3 ルータとの接続

1 ルータの接続

2 警報器の動作確認

3 警報器の動作確認

4 警報器の動作確認

5 警報器の動作確認

6 警報器の動作確認

7 警報器の動作確認

8 警報器の動作確認

9 警報器の動作確認

10 警報器の動作確認

11 警報器の動作確認

12 警報器の動作確認

13 警報器の動作確認

14 警報器の動作確認

15 警報器の動作確認

16 警報器の動作確認

17 警報器の動作確認

18 警報器の動作確認

19 警報器の動作確認

20 警報器の動作確認

21 警報器の動作確認

22 警報器の動作確認

23 警報器の動作確認

24 警報器の動作確認

25 警報器の動作確認

26 警報器の動作確認

27 警報器の動作確認

28 警報器の動作確認

29 警報器の動作確認

30 警報器の動作確認

31 警報器の動作確認

32 警報器の動作確認

33 警報器の動作確認

34 警報器の動作確認

35 警報器の動作確認

36 警報器の動作確認

37 警報器の動作確認

38 警報器の動作確認

39 警報器の動作確認

40 警報器の動作確認

41 警報器の動作確認

42 警報器の動作確認

43 警報器の動作確認

44 警報器の動作確認

3 ルータとの接続

1 ルータの接続

2 警報器の動作確認

3 警報器の動作確認

4 警報器の動作確認

5 警報器の動作確認

6 警報器の動作確認

7 警報器の動作確認

8 警報器の動作確認

9 警報器の動作確認

10 警報器の動作確認

11 警報器の動作確認

12 警報器の動作確認

13 警報器の動作確認

14 警報器の動作確認

15 警報器の動作確認

16 警報器の動作確認

17 警報器の動作確認

18 警報器の動作確認

19 警報器の動作確認

20 警報器の動作確認

21 警報器の動作確認

22 警報器の動作確認

23 警報器の動作確認

24 警報器の動作確認

25 警報器の動作確認

26 警報器の動作確認

27 警報器の動作確認

28 警報器の動作確認

29 警報器の動作確認

30 警報器の動作確認

31 警報器の動作確認

32 警報器の動作確認

33 警報器の動作確認

34 警報器の動作確認

35 警報器の動作確認

36 警報器の動作確認

37 警報器の動作確認

38 警報器の動作確認

39 警報器の動作確認

40 警報器の動作確認

41 警報器の動作確認

42 警報器の動作確認

43 警報器の動作確認

44 警報器の動作確認

アフターサービスについて

1 アフターサービスの対象

2 アフターサービスの対象

3 アフターサービスの対象

4 アフターサービスの対象

5 アフターサービスの対象

6 アフターサービスの対象

7 アフターサービスの対象

8 アフターサービスの対象

9 アフターサービスの対象

10 アフターサービスの対象

11 アフターサービスの対象

12 アフターサービスの対象

13 アフターサービスの対象

14 アフターサービスの対象

15 アフターサービスの対象

16 アフターサービスの対象

17 アフターサービスの対象

18 アフターサービスの対象

19 アフターサービスの対象

20 アフターサービスの対象

21 アフターサービスの対象

22 アフターサービスの対象

23 アフターサービスの対象

24 アフターサービスの対象

25 アフターサービスの対象

26 アフターサービスの対象

27 アフターサービスの対象

28 アフターサービスの対象

29 アフターサービスの対象

30 アフターサービスの対象

31 アフターサービスの対象

32 アフターサービスの対象

33 アフターサービスの対象

34 アフターサービスの対象

35 アフターサービスの対象

36 アフターサービスの対象

W7330S (OS)

OSAKA GAS

空気より軽い12A・13Aガス用

ネットワーク機能付き

家庭用

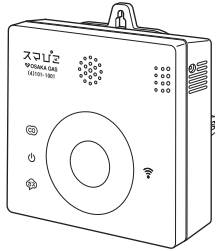
ガス・CO警報器

スマピコ

型番 (4)101-1001型

取付説明書【施工される方へ】

お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この取付説明書をよくお読みいただき、指定された取り付けを行ってください。



1 お願いとご注意

警報器を正しく設置していただくため、また、あなたやお客さまへの危害や財産への損害を未然に防止するために、この取付説明書にはいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が傷害を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

2 施工される方へのお願い

●警報器を更新する場合は、交換前の警報器の電源プラグ部分について以下の確認を行い、お客さまに正しい取扱方法を説明してください。

- ①電源プラグが曲がっていないか
曲がっている場合は、電源プラグに大きな力を掛けないようにしていただくことを説明。
- ②電源プラグ部分に水分やほこりがかかっていないか
電源プラグ部分に水分をかけないこと、ほこりがかかっている場合は取り除いていただくことを説明。

●取付終了後に取付説明書に従って「6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)」 「6-2 サーバとの通信点検」、および必要に応じて「6-3 作動点検」を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。

●必要に応じて、「3-1 警報器の説明」「3-2 お客さまへの周知事項」についてお客さまに説明を行い、ご理解を得てください。

●警報器を梱包から出された状態で持ち運びまたは保管しないでください。

●警報器を設置した状態で十分な換気をせずに内装工事(リフォーム等)を行うと揮発成分がセンサに影響を与え、誤報を誘発します。また内装工事(リフォーム等)を終えた段階でも、十分な換気が行われなかった場合、同様の事象が発生します。

△ 注意
警報器本体や電源プラグには、落下などの強い衝撃を与えないように、取り扱いには十分に注意してください。
故障や誤作動の原因になります。

3 お客さまへの説明について

3-1 警報器の説明

- ①警報動作および自動初期点検機能の結果の説明。
作動点検をした場合は、作動点検の結果の説明。
- ②取扱説明書・ご利用ガイドを必ず読んでいただくこと、取扱説明書・ご利用ガイドを「警報器登録票」または「リース契約書」とともに保管していただくことをお願い。
- ③取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 - 1. ガス警報の内容(ガス警報ランプ(赤)点灯、音声の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
 - 2. CO警報の内容(CO警報ランプ(黄)点滅・点灯、音声の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
 - 3. ガス警報、CO警報の同時警報の内容(ガス警報ランプ(赤)とCO警報ランプ(黄)の点滅・点灯、音声の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。
 - 4. 部屋の外にいて、ガス警報、CO警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
 - 5. 大阪ガスのサービス情報が受信できない、または配信されない場合(通信ランプ(青))に関する原因と処置の説明。
 - 6. 大阪ガスからのサービス情報の内容(お知らせランプ(橙)のリング点滅、音声の確認)の説明。
 - 7. 誤報が発生する原因と処置の説明。
 - 8. スイッチ操作の説明。
 - 警報音停止
 - 警報器の本体機能に関する点検(動作点検、警報音の確認)
 - 大阪ガスからのサービス情報を配信するサーバ(以下、サーバ)との通信点検

3-2 お客さまへの周知事項

- ①保証期間5年。
- ②警報器の有効期限のお知らせ。
(本体に貼付の有効期限ラベルに表示)
- ③保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
- ④警報器の移設禁止。
(移設依頼時の連絡先)
- ⑤警報器の分解禁止。
- ⑥引越時の処置。
- ⑦故障・異常時の連絡先。
- ⑧リースの場合、本人または配偶者に契約書の記入をしてもらい、決して子供に記入させないこと。
- ⑨リース契約の内容および解約時の措置。
- ⑩大阪ガスからのサービス情報に関する説明と免責。
(「ご利用ガイド」を参照)
- ⑪廃棄の際に必ずネットワーク情報の初期化を行っていただくこと。(取扱説明書P.11参照)

4 取り付け前の確認

4-1 警報器の確認

取り付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用であり、本体、電源コードに異常のないことを確認してください。

4-2 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

本体…1個	リースシール…1枚
取扱説明書(保証書付)…1冊	

※取り付けには、下記の別売品が必要になる場合があります。

新規取付の場合:取り付け部材セット(4)101-0061

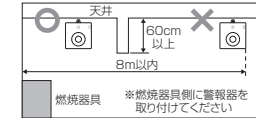
4-3 取付位置の確認

設置場所の選定については、お客さまとよく相談して決めてください。

△ 注意
正しい取付位置に取り付けてください。
・取り付けではない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。
・無線通信や人の動きを感じがけられない場所に取り付けられていると、適切なサービス配信が行えない原因となります。

正しい取付場所について

- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、電源ランプ(緑)の確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器(一定天井に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が30cm以内の位置に取り付けてください。
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に取り付けてください。



【無線通信について】

- ルータと適切な通信を行うために、警報器とルータとの距離を近づけたりアンテナの角度を調整するなど、通信環境を良くしてください。
- ルータについては接続台数の制限がありますので、ルータの取扱説明書などをご確認いただき、接続数の上限を超えていないことを確認してください。
- 周囲に、電子レンジなど電波干渉を起こしやすい家電製品などの障害物がある場合は、障害物を移動するなど見直しを良くしてください。

取り付けてはいけない場所について

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けしないでください。

- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。
アルコル等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき風風の入る場所。
- 30cm以上(警報器含)のたれ壁などの下。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。
- たれ壁60cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。
- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でないと電源を入れない場所。
警報器としての機能を果たしません。
- カーテンウォールなどで仕切られた場所。
警報が遅れます。
- 振動、衝撃の激しい場所。
センサの故障の原因になります。
- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。
感電や電氣的故障の原因になります。
- 温度が0℃～+50℃の範囲をこえる場所。
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。
- ガス検知口以外の機器などを密着させないでください。
警報が遅れることがあります。
- 業務用・工業用。
家庭用です。業務用・工業用ではありません。
- 屋外。
屋外では使用できません。

5 取り付けかた

5-1 有効期限の記入

この警報器の有効期限は、取り付け後5年間です。
必ず、警報器本体に貼ってある「有効期限ラベル」に有効期限の年月を記入してください。



5-2 警報器本体の取り付け

■取付フックで取り付ける場合(石膏ボード壁専用)

△ 注意
●ピンを指に刺さないように、取り扱いには十分注意してください。
●取付強度を保持するため、ピンは根元まで確実に打ち込んでください。
●万一、ピンがゆるんだ場合は、取付位置をずらしてピンを付け直してください。

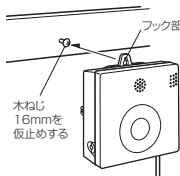
- ①取付フックの取り付け位置を決めて、位置決めピンを垂直に打ち込む。
- ②警報器のフック部を、取付フックに引っ掛け、警報器本体が垂直になるように調整する。
- ③取付フックに固定ピン(左右2箇所)を斜めに打ち込んで固定する。



■木ねじで取り付ける場合

△ 注意
●取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けしないでください。
●警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。
センサの断線など、正常に作動しない恐れがあります。

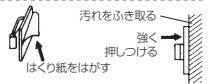
- ①木ねじ(16mm)を途中までねじ込み、仮止める。
※コンクリート壁・石膏ボード壁の場合は、市販のカールプラグ(Φ3.1mm木ねじ用)を打ち込んで木ねじを使用してください。
- ②電源コードをコンセントまでの長さに合わせて取り出す。
- ③仮止めた木ねじに、本体のフック部を引っかける。
- ④木ねじを締め付け、本体を固定する。



5-3 コード振れ止めの取り付け

△ 注意
電気設備技術基準および内線規程により、電源コードはステッブルや釘などで固定しないでください。
電源コードに重いものを置かないでください。

- ①コード振れ止めのはくり紙をはがし、壁面に貼り付ける。



おねがい

警報音が鳴りやまない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて再度差し込んでください。警報器の警報停止スイッチを押さずに電源プラグをコンセントに差し込むと、6・1「4.自動初期点検機能の確認」の動作から始まります。「正常です」の音声が届くことを確認してください。

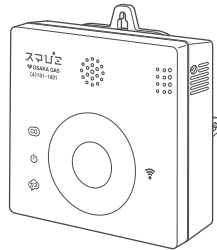
ガス・CO警報器

スマート

型番 (4)101-1001型

取付説明書【施工される方へ】

お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この取付説明書をよくお読みいただき、指定された取り付けを行ってください。



1 お願いとご注意

警報器を正しく設置していただくため、また、あなたやお客さまへの危害や財産への損害を未然に防止するために、この取付説明書にはいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が傷害を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

2 施工される方へのお願い

●警報器を更新する場合は、交換前の警報器の電源プラグ部分について以下の確認を行い、お客さまに正しい取付方法を説明してください。

- ①電源プラグが曲がっていないか
曲がっている場合は、電源プラグに大きな力を掛けないようにしていただくことを説明。
- ②電源プラグ部分に水分やほこりがかかっていないか
電源プラグ部分に水分をかけないこと、ほこりがかかっている場合は取り除いていただくことを説明。

●取付終了後に取付説明書に従って「6-1 設定の手順（人感確認、ルータ接続、自動初期点検）」「6-2 サービスとの通信点検」、および必要に応じて「6-3 作動点検」を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。

●必要に応じて、「3-1 警報器の説明」「3-2 お客さまへの周知事項」についてお客さまに説明を行い、ご理解を得てください。

●警報器を梱包から出された状態で持ち運びまたは保管しないでください。

●警報器を設置した状態で十分な換気をせずに内装工事（リフォーム含）を行うと揮発成分がセンサに影響を与え、誤報を誘発します。また内装工事（リフォーム含）を終えた段階でも、十分な換気が行われなかった場合、同様の事象が発生します。

△ 注意

警報器本体や電源プラグには、落下などの強い衝撃を与えないように、取り扱いには十分に注意してください。
故障や誤作動の原因になります。

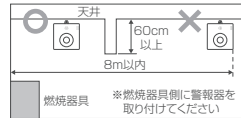
3 お客さまへの説明について

3-1 警報器の説明

- ①警報動作および自動初期点検機能の結果の説明。
作動点検をした場合は、作動点検の結果の説明。
- ②取扱説明書・ご利用ガイドブックを必ず読んでいただくこと、取扱説明書・ご利用ガイドブックを「警報器登録票」または「リース契約書」とともに保管していただくことをお願い。
- ③取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
1. ガス警報の内容（赤（ガス警報）ランプ点灯、音声の確認）と、警報時にとるべき処置の説明。
2. CO警報の内容（黄（CO警報）ランプ点滅・点灯、音声の確認）と、警報時にとるべき処置の説明。
3. ガス警報、CO警報の同時警報の内容（赤（ガス警報）ランプと黄（CO警報）ランプの点滅・点灯、音声の確認）と、警報時にとるべき処置の説明。
4. 部屋の外にいて、ガス警報、CO警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
5. 大阪ガスのサービス情報が受信できない、または配信されない場合（青（通信）ランプ）に関する原因と処置の説明。
6. 大阪ガスからのサービス情報の内容（橙（お知らせ）ランプのリング点滅、音声の確認）の説明。
7. 誤報が発生する原因と処置の説明。
8. スイッチ操作の説明。
●警音停止
●警報器の本体機能に関する点検（動作点検、警報音の確認）
●大阪ガスからのサービス情報を配信するサーバ（以下、サーバ）との通信点検

正しい取付場所について

- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、緑（電源）ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓）から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が30cm以内の位置に取り付けてください。
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に取り付けてください。



【無線通信について】

- ルータと適切な通信を行うために、警報器とルータとの距離を近づけたリアンテナの角度を調整するなど、通信環境を良くしてください。
- ルータには接続台数の制限がありますので、ルータの取扱説明書などをご確認いただき、接続数の上限を超えていないことを確認してください。
- 周囲に、電子レンジなど電波干渉を起こしやすい家電製品などの障害物がある場合は、障害物を移動するなど見通しを良くしてください。

3-2 お客さまへの周知事項

- ①保証期間5年。
- ②警報器の有効期限のお知らせ。
(本体に貼付の有効期限ラベルに表示)
- ③保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
- ④警報器の移設禁止。
(移設依頼時の連絡先)
- ⑤警報器の分解禁止。
- ⑥引越時の処置。
- ⑦故障・異常時の連絡先。
- ⑧リースの場合、本人または配偶者に契約書の記入をしてもらい、決して子供に記入させないこと。
- ⑨リース契約の内容および解約時の措置。
- ⑩大阪ガスからのサービス情報に関する説明と免責。
(「ご利用ガイドブック」を参照)
- ⑪廃棄の際に必ずネットワーク情報の初期化を行っていただくこと。(取扱説明書P.10・11参照)

4 取り付け前の確認

4-1 警報器の確認

取り付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用であり、本体、電源コードに異常のないことを確認してください。

4-2 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

本体…1個	リースシール…1枚
取扱説明書(保証書付)…1冊	

※取り付けには、下記の別売品が必要になる場合があります。
新規取付の場合: 取り付け部材セット(4) 101-0061

4-3 取付位置の確認

設置場所の選定については、お客さまとよく相談して決めてください。

△ 注意

- 正しい取付位置に取り付けてください。
- ・取り付けはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。
 - ・無線通信や人の動きを検知できない場所に取り付けられていると、適切なサービス配信が行えない原因となります。

取り付けてはいけない場所について

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けてください。

- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。
アルコール等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき風風の入る場所。
- 30cm以上（警報器含）のたれ壁などの下。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。

- たれ壁60cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹き出しに近い場所。
警報が遅れたり、検知できないことがあります。

- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。

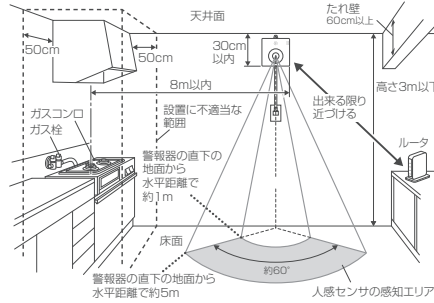
- ビルの給湯室など
夜間電源を切る場所。
- 使用時に電気が電源を入れない場所。
警報器としての機能を果たしません。

- カーテンウォールなどで仕切られた場所。
警報が遅れます。

【人感センサについて】

- 人感センサは、周囲温度と動いている人、物の温度の差を検知しています。警報器周辺の温度が高い(30℃を超える)場合は、人の動きを検知しづらくなります。また、立ち止まっていたり、動きが小さいと人の動きを検知しない場合があります。
- 人感センサの感知エリアを考慮して警報器を設置してください。
人感センサの感知エリアは、警報器の直下の地面から水平距離で約1～5m、左右約60°です。
- 高さ3m以下に設置してください。
- 警報器の前方に障害物があると検知しないため、人の動きを検知したいエリアには障害物を置かないようにください。
- 人感センサの特性上、感知エリアを人が横切る位置に設置しますと、人感センサの感知信頼性がより向上します。
- 警報器に向かって人が近づくような位置に設置すると、警報器のごく近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。

■取付例 ※天井面に接近して取り付けると、天井面が狭まる場合があります。



- 振動、衝撃の激しい場所。
センサの故障の原因になります。

- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。
感電や電氣的故障の原因になります。

- 温度が0～+50℃の範囲をこえる場所。
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

- ガス検知口に他の機器などを密着させないでください。
警報が遅れることがあります。

- 業務用・工業用。
家庭用です。業務用・工業用ではありません。

- 屋外。
屋外では使用できません。

5 取り付けかた

5-1 有効期限の記入

この警報器の有効期限は、取り付け後5年間で、必ず、警報器本体に貼ってある「有効期限ラベル」に有効期限の年月を記入してください。



5-2 警報器本体の取り付け

■取付フックで取り付ける場合(石膏ボード壁専用)

△ 注意

- ピンを指に刺さないように、取り扱いには十分注意してください。
- 取付強度を保持するため、ピンは根元まで確実に打ち込んでください。
- 万一、ピンがゆるんだ場合は、取付位置をずらしてピンを付け直してください。

- ①取付フックの取り付け位置を決めて、位置決めピンを垂直に打ち込む。
- ②警報器のフック部を、取付フックに引っ掛け、警報器本体が垂直になるように調整する。
- ③取付フックに固定ピン(左右2箇所)を斜めに打ち込んで固定する。



■木ねじで取り付ける場合

△ 注意

- 取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けないでください。
- 警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。
センサの断線など、正常に作動しない恐れがあります。

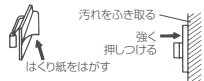
- ①木ねじ(16mm)を途中までねじ込み、仮止めする。
※コンクリート壁・石膏ボード壁の場合は、市販のカールプラグ(Φ3.1mm木ねじ用)を打ち込んで木ねじを使用してください。
- ②電源コードをコンセントまでの長さに合わせて取り出す。
- ③仮止めた木ねじに、本体のフック部を引っかける。
- ④木ねじを締め付け、本体を固定する。

5-3 コード振れ止めの取り付け

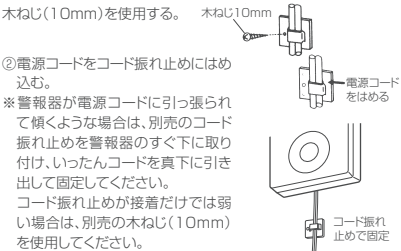
△ 注意

電気設備技術基準および内線規程により、電源コードはステップルや釘などで固定しないでください。
電源コードに重いものを置かないでください。

- ①コード振れ止めのはくり紙をはがし、壁面に貼り付ける。



接着だけで取り付けできない場合

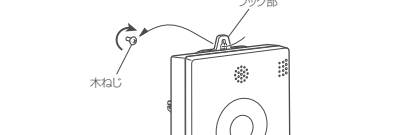


■既存の取付板から取り付ける場合

- ①上側の木ねじを5mm程度ゆるめる。完全に外すはしないでください。
- ②下側の木ねじを取り外す。
- ③取付板を取り外す。



④警報器のフック部を上側の木ねじに引っかけて、木ねじを締め付け、警報器を固定する。



6 取り付け後の確認・点検

この警報器は、通電開始後の約30秒間でセンサを含めた内部回路が正常であることを確認する自動初期点検機能を有しています。製造から取付までが1年以内の警報器(警報器の製造番号シールに記載の製造年月から取付年月までが1年後の同月まで)以下の条件を満たす場合は、「6-3 作動点検」は不要です。「6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)」 「6-2 サーバとの通信点検」を行ってください。

ただし、お客さまから要望があった場合は、「6-3 作動点検」を行ってください。

- 新規取付時(未入居の新築住宅を含む)
- 更新時

以下の場合は、「6-3 作動点検」が必要です。「6-2 サーバとの通信点検」の後に「6-3 作動点検」を行ってください。

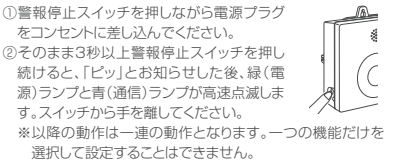
- 製造から取付までが1年を超えた警報器

6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)

この警報器は、警報器の警報停止スイッチを押しながら、電源プラグを差し込むことで、人感センサの感知範囲確認と、ルータとの接続(異なるルータへの再接続を含む)、自動初期点検を行うことができます。お手持ちの情報端末で「https://smapiko.jp/」にアクセスし、画面に表示された内容に従って、以下の操作を行ってください。

1. 設定モードの立ち上げ

- ①警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。
 - ②そのまま3秒以上警報停止スイッチを押し続けると、「ビッ」とお知らせした後、緑(電源)ランプと青(通信)ランプが高速点滅します。スイッチから手を離してください。
- ※以降の動作は一連の動作となります。一つの機能だけを選択して設定することはできません。

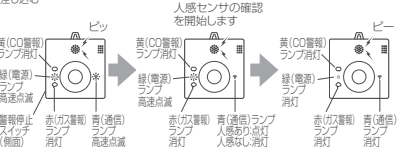


2. 人感センサの感知範囲確認

①緑(電源)ランプと青(通信)ランプが約30秒高速点滅した後、人感確認モードに入ります。人感確認モードでは、人の動きを感知した場合、青(通信)ランプが点灯し、人の動きを感知していない場合、青(通信)ランプが消灯します。室内を移動するなどして、感知範囲が適切かどうか確認してください。

②警報停止スイッチを約1秒間押すと約3分30秒経過すると、「ピー」と終了音が鳴り、「3. ルータとの接続」へ移行します。

警報停止スイッチを押しながら電源プラグを差し込む



3. ルータとの接続

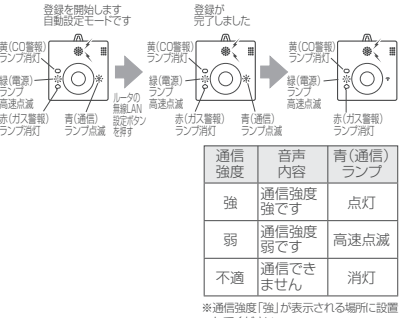
(ルータの無線LAN設定ボタンを使用して自動で設定する場合)

△ 注意

本警報器は2.4GHzの周波数帯の無線を使用しています。デュアルバンド(5GHzと2.4GHz)対応のルータで自動設定を行う場合、本警報器がルータ側からのWPS信号を受信するタイミングによって、目的のSSIDとWPS接続できない場合があります。

※ルータの無線LAN設定ボタンによる自動設定ができない場合は、情報端末を使用した手動設定を行ってください。

- ①緑(電源)ランプが高速点滅、青(通信)ランプが点滅し「登録を開始します自動設定モードです」が鳴ります。
 - ②ルータの無線LAN設定ボタンを押してください。
 - ③警報器とルータの接続が確立すると、青(通信)ランプが点灯し「登録が完了しました」と鳴り、ルータとの通信強度が8秒間表示されます。ルータの通信強度が「強」となる場所に設置するようにしてください。
- ※登録に失敗した場合は「登録できません」と鳴ります。電源プラグを抜いて、再度、人感センサの感知範囲確認からやり直してください。

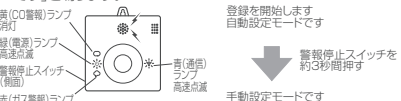


※通信強度「強」が表示される場所に設置してください。

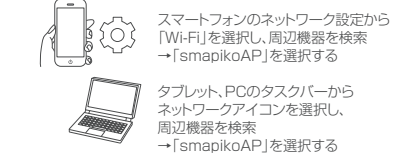
＜情報端末を使用して手動で設定する場合＞

警報器を一時的にネットワークのアクセスポイントにして情報端末と接続し、情報端末からルータ情報を警報器に入力することで、警報器とルータを接続することができます。お手持ちの情報端末で「https://smapiko.jp/」にアクセスし、画面に表示された内容に従って、以下の操作を行ってください。

- ①緑(電源)ランプが高速点滅、青(通信)ランプが点滅し「登録を開始します自動設定モードです」が鳴ります。
- ②警報器の警報停止スイッチを約3秒間押すと「手動設定モードです」と鳴ります。

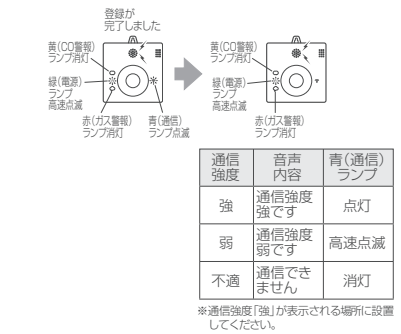


③情報端末からWi-Fiで警報器を検索し、警報器と接続してください。警報器の操作が終了したら、情報端末で「次へ」を選択してください。



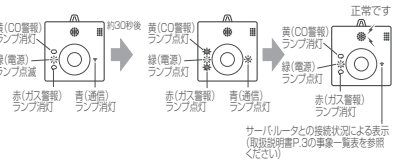
※お使いの情報端末の仕様によっては、周辺機器の検索方法が異なる場合があります。

- ④情報端末の設定画面に表示された内容に従って、情報端末の操作画面でルータの情報(SSIDやパスワードなど)を入力してください。
 - ⑤入力完了したら、情報端末で「次へ」を選択してください。
 - ⑥警報器とルータの接続が確立すると、青(通信)ランプが点灯し「登録が完了しました」と鳴り、ルータとの通信強度が8秒間表示されます。ルータの通信強度が「強」となる場所に設置するようにしてください。
- ※登録に失敗した場合は「登録できません」と鳴ります。電源プラグを抜いて、再度、人感センサの感知範囲確認からやり直してください。



4. 自動初期点検機能の確認

緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後にランプが全点灯した後、正常であれば、「正常です」と鳴って緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。万一、異常があれば、「故障です」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。



6-2 サーバとの通信点検

6-1「1」～「4」の確認が終了し、警報器が監視状態になったら、警報器が大阪ガスサービス情報を発注することを確認するために、警報停止スイッチによる点検を行ってください。

- ①警報停止スイッチを約6秒間押すと「ビッ ビッ ビッ ビッ ビッ」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅します。手を離してください。
- ②一定時間後、橙(お知らせ)ランプがリング点滅し、サーバ(からのテスト)音が鳴ります。

※通信確認テストをした際、下記音声か2回鳴る場合は取扱説明書のP11「故障かな?と思ったら」を参照ください。音声「ポッポッポッポッ」 このスマビこはルータと繋がっていないようです。雨雲速報などをお声がけできません。スマビこアプリから接続をお願いします。」

6-3 作動点検

おねがい

この警報器は作動点検をスムーズに行うため、監視状態に移行後3分30秒間(電源プラグをコンセントに差し込んでから4分間)に限り、採取ガスに対して反応しやすい状態が保持されます。必ずその間に作動点検を行ってください。ただし、通電開始後の緑(電源)ランプが点滅している間(30秒間)は、ガスをかけてもセンサが反応せず、警報を発しないため、作動点検を行わないでください。上記時間を過ぎると、採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されます。その場合は電源プラグを一度抜き、再度コンセントに差し込み直してから行ってください。

また、上記時間内であっても一度作動点検を行うと採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されますので、ご注意ください。

＜準備するもの＞

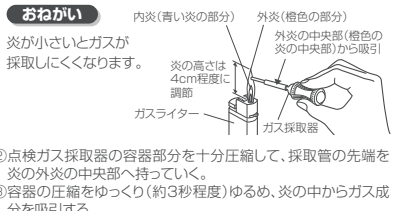
- 点検ガス採取器(別売品)
 - ガスライター
- 上記2点または、
- 火災・CO・ガスもれ警報点検治具(別売品:TT0-11)

△ 注意

アルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガス(生ガス)は、使用しないでください。センサ異常またはセンサ故障の原因になり、警報状態からの復帰に大変時間がかかることがあります。

＜点検ガス採取器を用いて点検する場合＞

- ①ガスライターを点火し、炎の高さを約4cmに調節する。



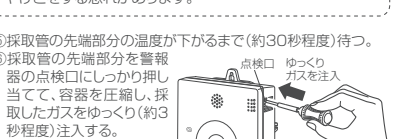
おねがい

長時間加熱すると、ガス採取器が破損することがありますので注意してください。

- ④点検ガスの採取が終わったら、速やかに点検ガス採取器を炎から離し、ガスライターを消す。

△ 注意

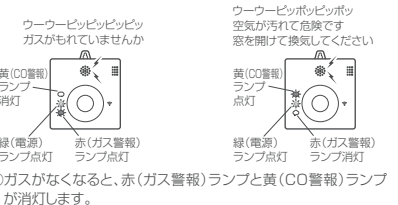
炎から出した直後の採取管は、先端が非常に熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。



△ 警告

採取したガスは、警報器の点検以外には使用しないでください。直接吸引するとCO中毒を起こす恐れがあります。

- ⑦赤(ガス警報)ランプが点灯し、ガス警報音(「ウーウービッビッビッ」がもれていませんか)が鳴り、黄(CO警報)ランプが点灯し、CO警報音(「ウーウービッビッビッ」 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください)が鳴ります。吹き掛けのタイミングにより、ガス警報とCO警報の順番が逆になったり、交互に鳴る場合があります。

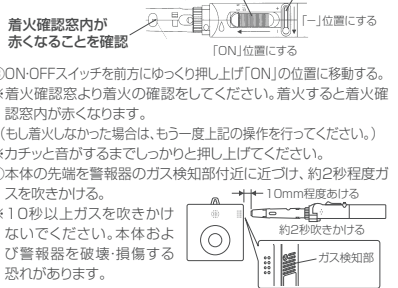
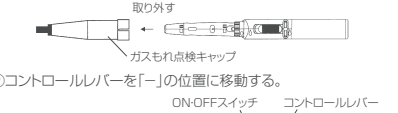


おねがい

警報音が鳴りやまない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて再度差し込んでください。警報器の警報停止スイッチを押すに電源プラグをコンセントに差し込むと、6-1「4.自動初期点検機能の確認」の動作から始まります。「正常です」の音声で鳴ることを確認してください。

＜火災・CO・ガスもれ警報点検治具を用いて点検する場合＞

- ①ガスもれ点検キャップを本体から取り外す。



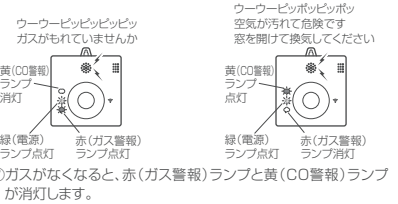
△ 警告

点検治具より吹き出されるガスは、警報器の点検以外には使用しないでください。直接吸引するとCO中毒を起こす恐れがあります。

△ 注意

着火時には先端の樹脂部分は熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。

- ⑤ON-OFFスイッチを離す。
- ※ガスが止まっていることを確認してください。
- ⑧赤(ガス警報)ランプが点灯し、ガス警報音(「ウーウービッビッビッ」がもれていませんか)が鳴り、黄(CO警報)ランプが点灯し、CO警報音(「ウーウービッビッビッ」 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください)が鳴ります。吹き掛けのタイミングにより、ガス警報とCO警報の順番が逆になったり、交互に鳴る場合があります。



おねがい

警報音が鳴りやまない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて再度差し込んでください。警報器の警報停止スイッチを押すに電源プラグをコンセントに差し込むと、6-1「4.自動初期点検機能の確認」の動作から始まります。「正常です」の音声で鳴ることを確認してください。



ツナガル de 警報器



ご利用ガイドブック

～スマピコを活用していただくために～

取扱説明書・契約書または登録票と一緒に大切に保管いただきますようよろしくお願いいたします。

スマピコ契約重要事項

- ☐ ご契約前に、ガス警報器・火災警報器・消火器リース契約内容（以下契約書）または登録票、本書記載内容および取扱説明書（保証書の内容）をよくご確認ください。
- ☐ お客様自宅の通信環境などにより、諸情報の一部または全部が提供できない場合があります。
- ☐ お客様自宅の通信環境などにより、音声が届かない場合があります。
- ☐ 大阪ガス株式会社は、スマピコがお知らせする諸情報の正確性を保証するものではなく、スマピコのお知らせによって生じた損害について一切の責任を負いません。災害発生時等は、必ずテレビ、ラジオなどの他の手段でも情報をご確認ください。
- ☐ スマピコの設置位置により、人感センサが働かない場合がございます。人感センサの検知範囲をご確認の上、ご契約、設置をお願いいたします。
- ☐ スマピコをスマホ等で設定いただくには、マイ大阪ガスの会員登録が必要です。
- ☐ 提供サービスは、変更する場合がございます。変更の2週間前までには、HPやメール等にてお客様に通知いたします。
- ☐ 提供サービスの設定は、原則お客様にて実施いただきますが、スマピコ事務局にご依頼いただいた場合、依頼内容を受付してから約1週間程度で登録されます。ご依頼内容の受付から登録までの間はサービスをご利用になれません。
- ☐ スマピコを解約・転宅等される場合は必ず、スマピコ本体の初期化と登録解除を実施してください。元使用者や元契約者等が解約や転宅の際にスマピコの初期化や登録解除を実施しなかったことにもなる一切の不利益は当社は負いません。
- ☐ 取扱説明書・契約書または登録票・本書は大切に保管ください。

お問い合わせ先

スマピコ事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】 月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時

～ごあいさつ～

このたびは、ツナガルde 警報器スマビこ（以下スマビこ）をご購入いただき、誠にありがとうございます。
スマビこは従来のガス漏れ・CO 検知機能に加え、生活に便利な情報・気象・防災情報（以下諸情報）を
音声やメールでお知らせするサービスです。
ご利用になる前に、ご利用ガイドブック（以下本書）をよくお読みのうえ、正しく安全にご利用ください。
お困りの際のお問い合わせ先も記載しておりますので、
取扱説明書・契約書または登録票と一緒に大切に保管いただけますようお願いいたします。

利用上のご注意 スマビこのご利用にあたって下記の事項にご注意ください。

- ★お客さまの通信環境などにより、諸情報の一部または全部が提供できない場合があります。
- ★大阪ガス株式会社は、スマビこがお知らせする情報の正確性を保証するものではなく、また、スマビこのお知らせによって生じた損害について一切の責任を負うものではありません。諸情報等はテレビ・ラジオなどの情報をご確認のうえ、落ち着いて行動してください。
- ★ご家庭の Wi-Fi 機器の電源が入っていないなどにより、5 日間スマビこからの通信がない場合は、スマビことお客さまのマイ大阪ガス登録情報の紐づけが解除されます。通信を確認後再度紐づけ設定を行ってください。（P.4 参照）

INDEX

スマビこについて

スマビこの特徴	P2
機器の名称とスマビこ設定画面の表示	P3

初めて使うときの設定

スマビことお客さまのマイ大阪ガス登録情報との紐づけ	P4
---------------------------	----

提供サービスの設定

発話設定について	P5
通知設定について	P8
発話履歴について	P9
設定メニューについて	P9
マイ大阪ガスの会員登録方法	P10
転宅の際の注意事項	P10

よくあるご質問

よくあるご質問	P11
---------	-----

初期設定（担当者が実施）

スマビこと無線 LAN ルータとの接続（自動接続の場合）	P12
スマビこと無線 LAN ルータとの接続（手動接続の場合）	P13

注意事項

注意事項	P14
------	-----

スマビこについて

スマビこの特徴

生活に便利な情報・気象・防災情報を音声やメールでお知らせするサービスです

ツナガルde 警報器



- キッチンに設置したスマビこが、生活に便利な情報・気象・防災情報などを音声でお知らせします。
- スマビこが音声やメールでお知らせする情報の種類や頻度などは、スマートフォン・タブレット・パソコン等（以下スマホ等）からお好みで設定することができます。



スマビこが音声やメールでお知らせする「提供サービス」

毎日たすかる



天気予報

お住まいの地域の当日もしくは翌日の天気予報を、設定した時間または人感センサが検知した際にお知らせします。お知らせする曜日も設定が可能です。



雨雲速報

設定している郵便番号エリアに、雨雲が近づいている場合に、音声でお知らせ。洗濯物の取り入れ等に役立ちます。※15分先の雨雲情報をお知らせします。



定型文お知らせ

設定した時間・曜日に応じて、様々な定型文をお知らせ。ごみの日等を指定しておくと、出し忘れがなくなり安心です。



見守り通知

人感センサがご家族の帰宅を検知した際に、マイ大阪ガスに登録されたメールアドレスにお知らせします。

もしもに備える



気象警報

お住まいの地域に避難情報や気象警報などが発表された場合にお知らせします。



熱中症注意喚起

お部屋の温度・湿度を検知して熱中症の危険が高まった場合にお知らせします。



乾燥注意喚起

お部屋の温度・湿度を検知して乾燥状態をお知らせ。



防犯情報

大阪府警察の防犯情報「安まちメール」をお知らせします。



ガス漏れ・CO 通知

万一のガス漏れ・CO発生時に、警報音とランプだけでなくマイ大阪ガスに登録されたメールアドレスにお知らせします。

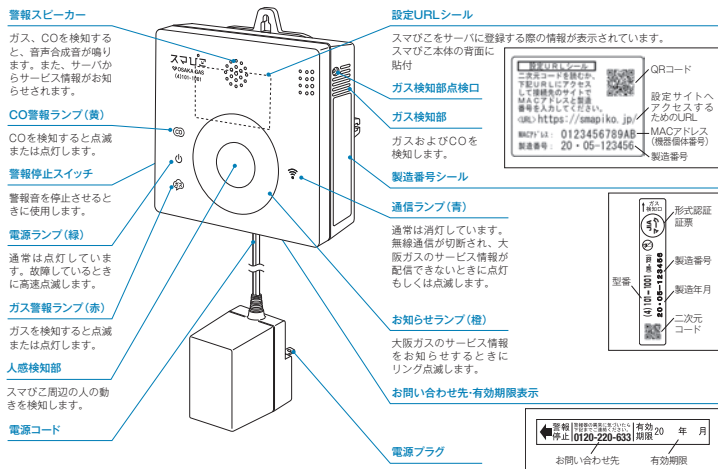


大阪ガスからのお知らせ

状況に応じて大阪ガスからの情報をお知らせします。

機器の名称とスマピこ設定画面の表示

各部の名称



スマピこ設定画面表示

スマピこの操作や各種設定は、スマホ等から実施いただけます。下記はスマピことマイ大阪ガス登録情報との紐づけ (P.4参照) した後のスマピこ設定画面の発注設定トップ画面となります。



スマピことお客さまのマイ大阪ガス登録情報の紐づけ

紐づけにはマイ大阪ガスの会員登録が必要です(新規登録方法はP.10を参照)

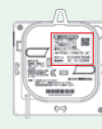
スマピこと紐づけをするには以下の2つの方法があります。

QRコードを読み取る場合

STEP ① ウェブページにアクセス

1. QRコードを読み込みます。

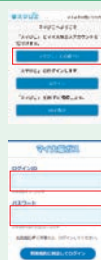
スマホ等のカメラを用いて取扱説明書や本体背面に記載されているQRコードを読み込み、各種設定画面にアクセスします。



STEP ② 機器とのペアリング

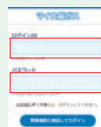
1. 機器とペアリングします。

「スマピこへようこそ」画面の「スマピことの紐づけ」ボタンをタップします。



2. ログインします。

マイ大阪ガスのログインIDとパスワードを入力し、「利用規約に同意してログイン」ボタンをタップします。
※ ログインするにはマイ大阪ガスの会員登録を先にしておく必要があります。(P.10参照)



STEP ③ 認証キーを入力

1. 認証キーを確認します。

「紐づけ設定」画面の「次へ」ボタンをタップすると、スマピこ本体から「認証キー」をお伝えします」と鳴り、4桁の数字を読み上げます。



2. 認証キーを入力します。

読み上げられた4桁の数字を「認証キー」欄に入力し、「設定完了」ボタンをタップします。
うまく聞き取れなかった場合や再確認したい場合は、「認証キー-発注」ボタンをタップすると、認証キーを再度読み上げます。



※ 一台のスマピこに複数のマイ大阪ガス登録情報の紐づけができません。
※ 他のスマピこに紐づけされたマイ大阪ガス登録情報を登録することはできません。

URLを手入力する場合

STEP ① ウェブページにアクセス

1. URLを手入力します。

iOSのスマホ等をお使いの方は「Safari」、Android OSのスマホ等をお使いの方は「Chrome」から下記URLにアクセスしてください。

<https://smapike.jp/>

STEP ② 機器とのペアリング

1. 機器とペアリングします。

「スマピこへようこそ」画面の「スマピことの紐づけ」ボタンをタップします。



2. ログインします。

マイ大阪ガスのログインIDとパスワードを入力し、「利用規約に同意してログイン」ボタンをタップします。
※ ログインするにはマイ大阪ガスの会員登録を先にしておく必要があります。(P.10参照)



STEP ③ MACアドレスと製造番号の入力

1. MACアドレスと製造番号を入力します。

取扱説明書や本体背面に記載されているMACアドレスと製造番号を入力し、「次へ」ボタンをタップします。



STEP ④ 認証キーを入力

1. 認証キーを確認します。

「紐づけ設定」画面の「次へ」ボタンをタップすると、スマピこ本体から「認証キー」をお伝えします」と鳴り、4桁の数字を読み上げます。



2. 認証キーを入力します。

読み上げられた4桁の数字を「認証キー」欄に入力し、「設定完了」ボタンをタップします。
うまく聞き取れなかった場合や再確認したい場合は、「認証キー-発注」ボタンをタップすると、認証キーを再度読み上げます。



発話設定について



発話設定タブから変更できるお知らせ

提供サービス	内容	設定項目
気象警報	お住まいの地域に避難情報や気象警報などが発表された場合にお知らせします。 避難情報や特別警報情報など重要な情報が発表された場合は、設定のON、OFFにかかわらずお知らせします。 ※緊急地震速報や極めて危険な地震に関する情報は発話しません。 ※警報・特別警報のみ発話します。注意報は発話しません。 ※気象警報は、株式会社レスキューナウと大阪市危機管理室の情報から構成されています。	・発話設定 ON または OFF
天気予報	お住まいの地域の当日もしくは翌日の天気予報を、設定した時間または人感センサが検知した際にお知らせします。 お知らせする曜日も設定が可能です。 ※設定時間によっては、最低気温、または最高気温を発話しない場合があります。	・発話設定 ON または OFF ・発話するタイミング 時間指定 または センサ検知 ・発話する曜日 月曜日～日曜日 ・発話する天気予報 今日の天気 または 明日の天気 ※3パターンまで設定可能
雨雲速報	雨雲が接近してきた際にお知らせします。 ※約15分先の雨雲情報をお知らせします。 ※一度お知らせした後3時間はお知らせしません。	・発話設定 ON または OFF
乾燥注意喚起	お部屋の空気が乾燥した際にお知らせします。 ※絶対湿度7g/m以下、温度30℃未満、相対湿度40%以下が60分継続したお知らせします。 ※一度お知らせした後3時間はお知らせしません。	・発話設定 ON または OFF
熱中症注意喚起	温度や湿度などから熱中症の危険が高まった際にお知らせします。 ※暑熱環境下におけるリスクの度合いを判断するために用いる指標(WBGT値)を用いて判定します。 ※WBGT値29.3℃が60分継続したお知らせします。(厳重警戒) ※WBGT値31℃以上になったら10分以内にお知らせします。(危険) ※厳重警戒後、3時間は再度お知らせしません。但し状態が危険に変化したら、約10分置きにお知らせします。	・発話設定 ON または OFF
定型文お知らせ	11個の定型文を、設定した時間または人感センサが検知した際にお知らせします。 お知らせする曜日も設定が可能です。 【11個の定型文】 ・おはようございます。今日も一日頑張ってください。 ・おかしな天気。今日も一日お疲れ様でした。 ・就寝時間になりました。おやすみなさい。 ・今日はごみの日です。ごみを集めますよう。 ・今日は燃えるごみの日です。ごみを集めますよう。 ・今日は燃えないごみの日です。ごみを集めますよう。 ・そろそろお茶の時間です。 ・そろそろ出掛ける時間です。 ・そろそろ買い物の時間です。準備はいいですか？ ・宿題の時間です。頑張ってください。 ・今日はスーパーの特売日です。	・発話設定 ON または OFF ・発話する時間帯 時間指定 または センサ検知 ・発話する曜日 月曜日～日曜日 ・発話する内容 ※3パターンまで設定可能
防犯情報	大阪府警察が発信する大阪府下の防犯情報「安まちメール」をお知らせします。 ※防犯情報は「安まちメール」の文面を読み上げます。 ※記事があった場合も原文の通り読み上げます。	・発話設定 ON または OFF ・発話する防犯情報 安まちメールが配信される情報種別 安まちメールで選択できる地区 (警察署) ・発話するタイミング 時間指定 または センサ検知 ・発話する曜日 月曜日～日曜日 ・発話する内容 ※3パターンまで設定可能
大阪ガスからのお知らせ	大阪ガスが発信する情報をお知らせします。 重大な情報の場合は、設定がOFFであってもお知らせする場合があります。	・発話設定 ON または OFF

※設定をOFF、またはおやすみ時間に設定していても、特に緊急性の高い以下の情報はお知らせします。
・特別警報、大津波警報、津波警報、沿岸発生情報、沿岸警備情報、土砂災害警戒情報、避難指示・避難勧告
・大阪ガスからのお知らせ(緊急)・ガス漏れ警報、CO警報
※同時刻に多数のお知らせが重なった場合、それらの発生時刻にかかわらず、お知らせの順番が前後する場合があります。最大6件までのお知らせいたします。発話履歴には全てが記録されます。

発話設定について (つづき)



STEP ① ウェブページにアクセス

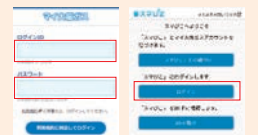
1. URLを手入力します。

スマホ等から下記URLにアクセスしてください

<https://smapiko.jp/>

2. スマホごとにログインします。

マイ大阪ガスのログインIDとパスワードを入力し、「利用規約に同意してログイン」ボタンをタップします。
※ ログインするにはスマホごとマイ大阪ガス登録情報の紐づけされている必要があります。(P.4参照)
※ ログインした後のページをお気に入りやホーム画面に追加すると便利です。



STEP ② 変更したいお知らせを選択

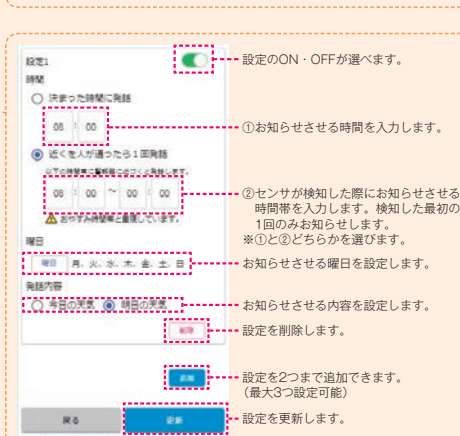
発話設定タブから、変更したいお知らせを押すと変更画面が開きます。



P.7 次ページを参照ください。

STEP ③ お知らせの変更・追加・削除

設定のON・OFFが選べます。



設定のON・OFFが選べます。

設定のON・OFFが選べます。

設定のON・OFFが選べます。

発話設定について(つづき)



STEP ②

変更したいお知らせを選択

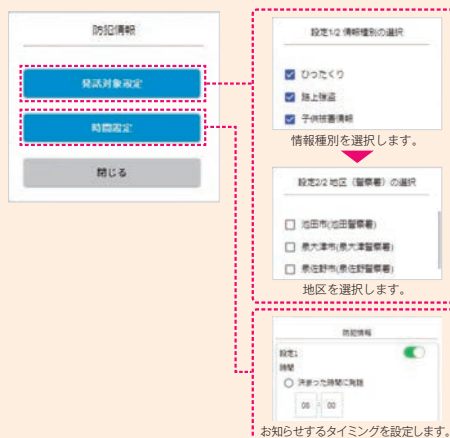
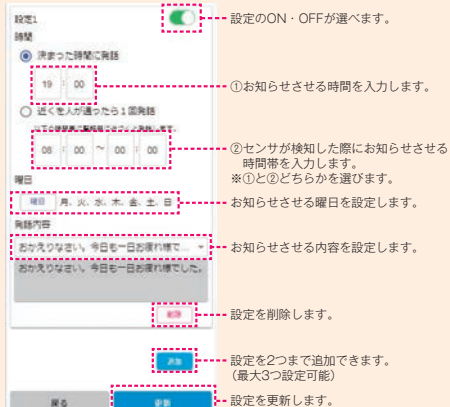
発話設定タブから、変更したいお知らせを押すと変更画面が開きます。

P.6 前ページを参照ください。



STEP ③

お知らせの変更・追加・削除



設定のON・OFFが選べます。

通知設定について



「通知設定タブ」から変更できる情報

提供サービス	内容	設定項目
見守り通知	人感センサがご家族の帰宅を検知した際に、マイ大阪ガスに登録されたメールアドレスにお知らせします。	・通知設定 ON または OFF ・通知する曜日 月曜日～日曜日 ※3/4ターンまで設定可能
ガス漏れ・CO通知	万一のガス漏れ・CO発生時に、警報音とランプだけでなくマイ大阪ガスに登録されたメールアドレスにお知らせします。	・通知設定 ON または OFF

※上記の通知はマイ大阪ガスに登録されたメインのメールアドレスに送信されます。

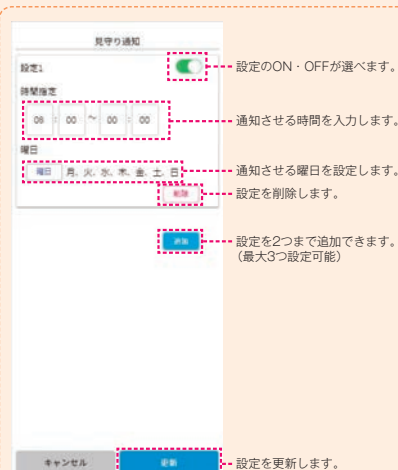
STEP ①

変更したいお知らせを選択



STEP ②

お知らせの変更・削除



設定のON・OFFが選べます。

マイ大阪ガスに移動します。

※通知設定は、マイ大阪ガスの登録情報ごとの個別設定です。

発話履歴について



発話確認画面



※発話履歴の表示には時間がかかる場合があります。

設定、もしくは人感センサが検知した日時です。同時刻に複数の発話内容が重なった場合や通信環境により実際の時間と多少ずれたり、順番が前後する場合があります。

お知らせした提供サービス名です。

スマビこが発話した内容がこちらに表示されます。

最新の情報を取得します。

設定メニューについて



設定メニュー画面



お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

お知らせ音量の設定が可能です。

お知らせ音量の確認が可能です。

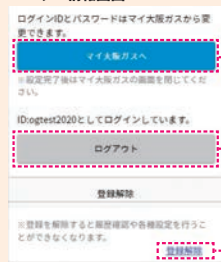
お知らせさせたくない時間帯を入力してください。

※おやすみ時間帯であっても、特に緊急性の高い以下の情報はお知らせします。

- ・特別警報、大津波警報、津波警報、
- ・氾濫発生情報、氾濫危険情報、土砂災害警戒情報
- ・避難指示、避難勧告等
- ・ガス漏れ警報・CO警報
- ・大阪ガスからのお知らせ（緊急）

設定ボタンを押して変更を完了します。

ユーザー情報画面



マイ大阪ガスへ移動します。
ID・パスワードはマイ大阪ガスで変更できます。

ID: gtest2020としてログインしています。

ログアウトする時はこちらをタップしてください。

スマビことお客さまのマイ大阪ガス登録情報の紐づけを解除する時はこちらをタップしてください。発話履歴・発話設定・通知設定が初期化されます。
※スマビこを解約・転宅等される場合は必ず登録解除してください。

マイ大阪ガスの会員登録方法

STEP ① ウェブページにアクセス

マイ大阪ガス 検索
<https://www.osakagas.co.jp/my-page/>
スマホ等でご利用ください。



マイ大阪ガスの上部の「今すぐ会員登録する」ボタンをタップします。

STEP ② 空メールを送信・登録画面のリンクを取得

【マイ大阪ガス】会員登録手続きにお済みください。
こちらは「マイ大阪ガス」事務局です。
登録メールアドレスに、空メールを送信します。空メールが届いたら、以下のリンクから、マイ大阪ガスからの会員登録手続きに進みます。
【下のリンクをクリックしてください】



「空メールを送信して登録に進む」ボタンをタップし、空メールを送信。その後マイ大阪ガスから会員登録へのリンクを記載したメールが送信されるのでリンクをタップします。

STEP ③ 必要事項を入力



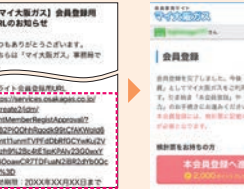
会員登録画面に必要な事項を入力し、「確認画面へ」ボタンをタップします。

STEP ④ 入力内容の確認



入力した内容と利用規約を確認し、問題なければ「同意して次へ」ボタンをタップすると、「会員登録を受け付けました」という内容の画面が表示されます。

STEP ⑤ 会員登録用 URL を受信・登録完了



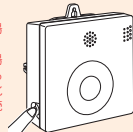
マイ大阪ガス事務局から会員登録用URLをお知らせするメールが届きます。メールに記載されたURLをタップすると会員登録が完了します。

転宅の際の注意事項

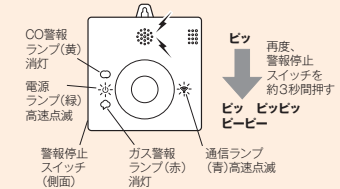
・転宅の際は警報停止スイッチを3秒間押し、スマビこを初期化してください。

- ①警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ②そのまま3秒以上警報停止スイッチを押し続ける」と「ビッ」とお知らせした後、**電源ランプ（緑）**と**通信ランプ（青）**が高速点滅します。スイッチから手を離してください。

※スマビこを解約・転宅等される場合は必ず初期化してください。
※5年の有効期限が満了になった場合など、スマビこ本体を交換する場合には、古いスマビこを初期化しても、発話・通知設定等は継続してご利用いただけます。



- ③警報停止スイッチを再度、約3秒間押し続けると「ビッ ビッビッ ビービー」と鳴り、初期化が完了します。



よくあるご質問

分類	ご質問	回答
スマビこ設定画面へのアクセスについて	スマホ等でウェブページにアクセスできない	スマホ等でインターネットが利用可能かご確認ください。また、URLに誤りがないかもあわせてご確認ください。
	ログインすると「スマビこがオフラインです。ネットワーク環境を確認ください」と表示される	ルータの電源再投入など実施し、インターネットに接続されていることをご確認ください。初期設定時に登録したインターネット環境が利用可能となればスマビこも自動的に再接続し、通常通り使用可能となります。
	メールアドレスやパスワードを変更したい	マイ大阪ガスの会員サイトにログインし、登録されたメインメールアドレス・パスワードを変更してください。
	メールアドレスを忘れた	マイ大阪ガスに登録されたメールアドレスになります。お忘れの場合は、大阪ガスホームページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。
	設定したログインIDやパスワードを忘れた	マイ大阪ガスのログイン画面の「ログインID 確認・パスワード再設定」よりご確認ください。
設定変更について	家族も使いたい	紐づけ画面から、ご家族のメールアドレスを登録されているマイ大阪ガスのログインIDで紐づけください。
	音量を変えたい	設定画面の「音量」の項目で変更が可能です。
	音を停止したい	発話設定画面から各サービスの「OFF」を設定してください。
	寝ている時間などに音がならないようにしたい	設定画面から「おやすみ時間」を設定してください（P.9参照）。
発話設定について	設定した時間に音声が流れない	各サービスの発話設定時間に「おやすみ時間」が設定されていないかをご確認ください。
	聞き逃した発話内容を確認したい	発話履歴画面をご確認ください。「最新取得」をタップすると、最新の情報に更新されます。
	お知らせされるサービスを増やしたい、減らしたい	発話・通知設定タブから各サービスの「ON」、「OFF」を設定してください。
	同じ時間に複数のお知らせを設定したい	各サービスの設定画面にて、「追加」ボタンを押し、発話時間などを設定してください。
見守り通知について	設定していないタイミングでお知らせが流れた	スマビこの基本機能であるガス漏れ警報・CO警報や特に緊急性の高い情報はお知らせします。
	メールアドレスを忘れた	マイ大阪ガスに登録されたメールアドレスになります。お忘れの場合は、大阪ガスホームページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。
青ランプの挙動について	複数のメールアドレスで通知を受け取りたい	紐づけ画面から、通知を受け取りたいメールアドレスを登録しているマイ大阪ガスのログインIDで紐づけしてください。その場合、発話設定は共通ですが、通知設定はマイ大阪ガス登録情報毎の個別の設定になります。
	通信ランプ（青）が点灯している	ルータとの通信を確認してください。通信が弱い場合は、ルータの位置を移動するなど通信環境を改善してください。
	通信ランプ（青）が点滅している	サーバとの通信不良が考えられます。一時、サービスが中断されている可能性があります。ランプの点滅が続くようであれば、スマビこ事務局に連絡してください。
その他のご質問について	スマートフォン・タブレットを変更した	スマビこと紐づけしているマイ大阪ガスのログインID、パスワードでログインが可能です。
	スマビこ事務局から紐づけ解除予告のお知らせが届いた	3日間スマビこからの通信が無い場合にお知らせしております。ご家庭の通信状況をご確認ください。
	スマビこ事務局から紐づけ解除のお知らせが届いた	5日間スマビこからの通信がないため、お客さまとの紐づけが解除されました。再度ご利用いただく場合は、お客さま宅の通信環境をご確認の上、再度スマビこことマイ大阪ガス登録情報との紐づけにより、引き続きご利用いただけます。（P.4参照）
	スマビこの設定を変更したいが、ウェブページがわからない	https://smapiko.jp/にアクセスしてください。操作がわからない場合はスマビこ事務局までご連絡ください。
	音声が途切れる場合がある	短時間の発話の途切れが発生することがありますが、これはWi-Fi通信の一時的なノイズや通信の遅延により発生するもので、異常ではありません。
個人情報について	設定内容など、セキュリティは保護されているのか	スマビこはSSL通信を採用しております。ご利用時の情報は暗号化して通信し、セキュリティを担保しております。

情報提供元について

- 大阪市の防災情報⇒大阪市
- 気象警報、並びに大阪市外の防災情報⇒株式会社レスキューナウ
- 雨雲速報、並びに天気予報⇒日本気象株式会社
- 防犯情報（大阪府下の情報）⇒大阪府警察「安まちメール」

スマビこと無線LANルータとの接続（自動接続の場合※）

※ルータの無線LAN設定ボタンを使用

※本作業は、スマビこ設置時には設置担当者にて実施します。無線LANルータを交換するなど、再設定が必要な場合は、このページを参考にお客さまにて実施してください。

STEP ① 初期点検

1. 初期点検を行います。

スマビこの警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。そのまま3秒以上警報停止スイッチを押し続けると、「ピツ」とお知らせした後、**電源ランプ（緑）**と**通信ランプ（青）**が高速点滅します。スイッチから手を離してください。

STEP ② 人感センサの確認

1. 人感センサを確認します。

電源ランプ（緑）と**通信ランプ（青）**が約30秒高速点滅した後、人感センサの検知範囲確認モードに入ります。人の動きを検知した場合、**通信ランプ（青）**が点灯し、検知していない場合、**通信ランプ（青）**が消灯します。室内を移動するなどして、検知範囲が適切に確認してください。

警報停止スイッチを約1秒間押すか、約3分30秒経過すると、「ピー」と終了音が鳴り、ルータ設定へ移行します。



STEP ③ Wi-Fi 接続設定

1. 自動設定モードを起動します。

電源ランプ（緑）が高速点滅、**通信ランプ（青）**が点滅し「登録を開始します自動設定モードです」が鳴ります。ルータの無線LAN設定ボタンを押してください。



無線LAN設定ボタンはルータの側面等にあることが一般的です

2. 無線LANルータとの接続を確認します。

スマビこルータの接続が確立すると、**通信ランプ（青）**が点灯し「登録が完了しました。通信強度（強/弱）です。」と鳴り、ルータとの通信強度が5秒間「ランプ（青）の点滅で表示」されます。ルータの通信強度が「強」のところに設置するようにしてください。

※登録に失敗した場合は「登録できません」と鳴ります。電源プラグを抜いて、再度「STEP①初期点検」からやり直してください。2～3度繰り返してもうまく接続できない場合は、次ページの方法（手動接続の場合）で接続してください。

通信強度	音声	通信ランプ（青）
強	通信強度 強 です	点灯
弱	通信強度 弱 です	高速点滅
不通	通信できません	消灯

※通信強度「強」が表示されているところに設置してください。



スマピこと無線LANルータとの接続 (手動接続の場合*)

*ルータのSSIDやパスワード等を入力

※本作業は、スマピご設置時には設置担当者にて実施します。無線LANルータを交換するなど、再設定が必要な場合は、このページを参考にお客さまにて実施してください。

STEP ① 初期点検

1. 初期点検を行います。

スマピごの警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。そのまま3秒以上警報停止スイッチを押し続けると、「ピッ」とお知らせした後、**電源ランプ (緑)**と**通信ランプ (青)**が高速点滅します。スイッチから手を離してください。

STEP ② 人感センサの確認

1. 人感センサを確認します。

電源ランプ (緑)と**通信ランプ (青)**が約30秒高速点滅した後、人感センサの検知範囲確認モードに入ります。人の動きを検知した場合、**通信ランプ (青)**が点灯し、検知していない場合、**通信ランプ (青)**が消灯します。室内を移動するなどして、検知範囲が適切に確認してください。警報停止スイッチを約1秒間押すと、約3分30秒経過すると、「ピー」と終了音が鳴り、ルータへ移行します。

STEP ③ Wi-Fi 接続設定

1. スマホ等で下記ウェブページにアクセスします。

[「https://smapiko.jp/」](https://smapiko.jp/)

接続先のページで「Wi-Fi設定」→「手動で設定する場合」を選択すると、設定画面が表示されます。

2. スマピごとを手動設定モードに切りかえます。

スマピごの警報停止スイッチを約3秒間押すと「手動設定モードです」と鳴ります。スマホ等で「次へ」を選択してください。

3. スマホ等のWi-Fi接続先を「smapikoAP」にします。

Wi-Fi接続先の一覧から「smapikoAP」を選択してください。

※お使いのスマホ等の仕様によっては、周辺機器の検索方法が異なる場合があります。

4. ルータ情報を入力します。

1. の画面に戻り、「次へ」を選択してください。画面表示された内容に従ってSSIDとパスワードを入力してください。
※ SSIDとパスワードは主にルータ本体に記載されています。複数のSSIDが記載されている場合は、「2.4GHz」や「F-G」、「F-g」と記載されている方を入力してください。お客さまで変更されている場合があります。入力が完了したら「設定完了」を選択してください。

5. 無線LANルータとの接続を確認します。

スマピごとルータの接続がされると、**通信ランプ (青)**が「登録が完了しました。通信強度 (強/弱)」です。と鳴り、ルータとの通信強度が5秒間「ランプ (青)」の点滅で表示されます。ルータの通信強度が「強」のところに設置するようにしてください。

※ 接続に失敗した場合は「登録できません」と鳴ります。電源プラグを抜いて、再度ステップ①の初期点検からやり直してください。

※ SSIDとパスワードの間違ひによって接続できない場合があります。

※ 正しいSSIDとパスワードを入力しても接続できない場合は、ご使用のルータがスマピごに対応していない場合があります。

6. Wi-Fi設定を元に戻します。

お手持ちのスマホ等のWi-Fi設定を元の接続先に戻してください。

通信強度	音声	通信ランプ (青)
強	通信強度 強 です	点灯
弱	通信強度 弱 です	高速点滅
不適	通信できません	消灯

※通信強度「強」が表示されているところに設置してください。



スマートフォンのネットワーク設定から「Wi-Fi」を選択し、周辺機器を検索 → 「smapikoAP」を選択する
タブレット、PCのタスパーからネットワークアイコンを選択し、周辺機器を検索 → 「smapikoAP」を選択する



注意事項

【ご使用上のご注意】

- スマピごは、以下の内容に同意したうえでご利用ください。
- スマピごは、お客さまの通信環境 (常時接続のインターネット環境、お客さまの無線LANルータ (以下、ルータ)) を利用することで、大阪ガスからの情報を配信するサーバ (以下、サーバ) と情報のやり取りを行い、情報を提供することがあります。
- スマピごの有効期間は5年です。設置後5年が経過している場合や、リース契約が解約になった場合は、諸情報の提供を停止させていただきますこととなります。
- 情報配信の対象となる地域は大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県です。
- 提供サービスの設定をスマピご事務局にご依頼いただいた場合、ご依頼内容を受け付けてから1週間程度で登録されます。ご依頼内容の受付から登録までの間はサービスをご利用できません。
- スマピごの設置位置により、人感センサが働かない場合があります。人感センサの検知範囲をご確認の上、ご契約、設置をお願いいたします。
- 正しい取付位置に取り付けられない場合、ガス・CO警報器として正しく作動しない場合があります。
- 元使用者や元契約者等が解約や転宅の際にスマピごの初期化やマイ大阪ガス登録簿などの届け付け (登録簿) を行なわなかったことにより生じた一切の不利益は当社は負いません。
- 取説読書とスマピご本体はセットです。複数台使用される際は同様にしないよう契約書または登録簿・本書と共に大切に保管ください。

【サービスご利用のための事前確認事項】

- ①インターネット環境の確認
 - 常時接続のインターネット環境がある事。
 - ルータを経由してインターネットに接続できる環境がある事。
 - ②ルータの無線機能確認
 - 【必須】IEEE802.11b または gn (nは2.4GHz帯のみ) に対応していること (bgnなどと表記されている場合もあります)。
 - ルータの本体 (側面や底面) に貼り付けられているシールやパッケージの表示で確認できます。詳細はルータの説明書をご確認ください。
 - 【必須】モバイルルータやテザリング等の、移動可能なルータは使用しないこと。(インターネット接続が切断され諸情報が提供できない場合があります)。
 - 【推奨】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。
 - 【推奨】無線LAN設定ボタンがあること。(設定が簡単になります)。
- ※無線LAN設定ボタンには以下のような名称があります。
- WPS/AOSS2 または AOSS / らくらく無線スタート
 - ※自動接続設定用のプッシュボタンがない場合の接続方法については、無線LANルータの取扱説明書をご確認ください。

スマピごをルータに接続する際には、以下の内容を事前に確認してください。スマピごをルータに接続すると、機器の稼働状況や設定したデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報はスマピごの稼働状況の確認や、商品、提供サービスの開発、改良などの目的で使用されます。これに同意していただいたうえで、スマピことルータの接続設定を行ってください。

＜スマピごのネットワーク機能について＞

- 全てのルータとの接続や、いかなる通信環境での使用を保証するものではありません。お客さまがお使いのルータによっては、スマピごとの接続・通信ができなかったり、接続・通信に時間がかかったり、ご使用の通信の一時停止が発生する場合があります。ご了承ください。
- スマピごは、スマホ等を用いてスマピごをサーバに登録することがあります。インターネットにアクセスすることが可能な情報端末をご準備ください。
- スマピごは、ネットワーク機能に関するソフトウェアを大阪ガスサーバから自動的にダウンロードし更新する場合があります。
- スマピごがサーバと通信する際に、インターネットの通信費がかかります。インターネットなどの通信環境、スマホ等の情報端末のご利用に関わるコストは、お客さまのご負担となりますのでご了承ください。
- スマピごは、スマピごご周辺の人の動きを検知するセンサ (以下、人感センサ) が搭載されている。人感センサは温度とセンサが検知した情報に応じてサービス情報の配信を行います。人感センサは、周囲温度と動いている人・物の温度の差を検知しています。スマピごご周辺の温度が高い (30℃を超える) 場合は、人の動きを検知しにくくなる場合がありますのでご注意ください。同じ温度で、ペストやストームの出現火などに反応する場合があります。

- スマピごは、スマピご周辺の温度環境を検知するセンサが搭載されています。サーバに接続するセンサが検知した情報に応じてサービス情報が配信されます。
- スマピごは家庭用の電子機器として設計されており、人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム (幹線通信機器や電算システムなど) では使用しないでください。
- スマピごのサーバ通信に関わるソフトウェアは日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

＜サーバからの情報の提供 (以下、諸情報) について＞

- スマピごは、諸情報の確実な提供を促すものではありません。
- お客さまの通信環境などにより、諸情報の一部または全部が提供できない場合があります。
- お客さまの通信環境などにより、音声が届かない場合があります。
- 諸情報の一部、または全部が変更されることがあります。その場合、変更の2週間前までにHPおよびメール等にてお客さまに通知いたします。
- スマピごとルータとの接続後、スマホ等やスマピご事務局で設定の変更を行なわなかった場合に受けられる諸情報は、「災害警報」と「大阪ガスからのお知らせ」のみです。

＜無線LAN通信に関する注意＞

- スマピごの使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場・製造ラインなど使用されている移動体識別用の電波 (無線局)、免許を要する無線局、特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、アマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
- スマピごを使用する前に、近くで移動体識別用の電波 (無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局) が運用されていないことを確認してください。
- 万一、スマピごから移動体識別用の電波 (無線局) に対して有害な電波干渉が発生した場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。
- その他、スマピごから移動体識別用の電波 (無線局) がアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。

＜電波法に関する注意＞

- スマピごは、電波法に基づく特定小電力無線機器として技術基準適合証明を受けています。
- 従って、スマピごを使用するときに無線局の許可は必要ありません。
- スマピごは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、工事設計認証を受けた無線局として運用しています。
- スマピごは、日本国外での電波法には準拠していません。日本国内でご利用ください。

＜スマピごと接続するルータについて＞

- ルータはお客さまでご準備ください。
- モバイルルータやテザリングはご使用いただけません。
- ルータのセキュリティに関する設定を[WPA/WPA2][WPA2][WPA]の暗号化方式に設定してください。[WEP]の暗号化方式にも対応しておりますが、情報セキュリティの観点から推奨いたしません。これら以外のセキュリティ設定を行うと、スマピごとルータが接続できません。また、ルータのセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。
- 悪意ある第三者が、無断で他人のネットワークにアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す (情報漏えい)。
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)。
- 傍受した通信内容を書き替えて発信する (改ざん)。
- コンピュータウイルスなどを送信し、データやシステムを破壊するなどの行為をさせていただきます。

本件のために生じた損害について、当主に責任のある場合を除き、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。